

2021年10月吉日

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会  
理事長 中村 友彦 様

公益社団法人日本産科婦人科学会 理事長 木村  
災害対策復興委員会 委員長 中井



令和3(2021)年度厚生労働行政推進調査事業費補助金  
「国土強靱化計画をふまえ、地域の実情に応じた災害医療提供体制に関する研究」(研究代表者 小井土雄一)  
分担研究課題「周産期・小児医療提供体制に関する研究」  
研究分担者 海野信也

WEBセミナー「大規模災害発生時に、被災地域の分娩取扱い施設で行うべきこと」  
再配信の御連絡および貴会会員への周知のお願い

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。貴会におかれましては、日頃わが国の周産期医療体制及び災害医療体制の充実にご尽力をいただいておりますこと、改めて御礼申し上げます。

さて、貴会にご後援いただき、さらに周知にご協力いただいた当セミナーは、2021年6月30日の配信終了までに3000近くの視聴がありました。このような盛況裏に終えることが出来ましたのも、貴会のお力添えの賜物と深く感謝いたしております。

また、終了後も視聴を要望する多く声が寄せられておりますため、本会では再配信を行うことを決定し、10月4日より前回と同様に日本産科婦人科学会ホームページ上でオンデマンド配信配信を開始いたしました。

貴会におかれましては、貴会会員の皆様への当セミナーの再配信につき周知を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

記

WEBセミナー「大規模災害発生時に、被災地域の分娩取扱い施設で行うべきこと」の開催内容  
視聴方法：日本産科婦人科学会ホームページ（以下URL）にて公開

[http://www.jsog.or.jp/modules/disaster/index.php?content\\_id=6](http://www.jsog.or.jp/modules/disaster/index.php?content_id=6)

受講対象：全国の分娩取扱い施設に勤務する医師・看護スタッフ・事務スタッフ等の皆様

講演内容：講演全体で1時間20分程度

第1部「分娩取扱い施設における災害時の初動と平時から取り組むべき災害対策」

講師： 岬 美穂 先生（国立病院機構本部 DMAT 事務局）

第2部 PEACE を用いた災害時の情報共有について」

講師： 津田 尚武 先生

（日本産科婦人科学会 災害対策・復興委員会 委員、久留米大学産婦人科）

視聴前のお願い：施設IDを本セミナー受講対象者の医師・看護スタッフ・事務スタッフ等の皆様に事前  
に共有していただきますようお願いいたします。

ご不明な点等は、日本産科婦人科学会事務局（担当：高橋 e-mail: saigai@jsog.or.jp）までご連絡下さい。

以上